

# 平成27年度鹿児島県PTA連合会事業計画（施策体系・実施計画）

## 基本方針

鹿児島県PTA連合会は、小・中・高等学校及び特別支援学校の保護者と教師が一致協力して教育活動を進める民主的な団体として、児童生徒の健全な育成を目指し、生涯学習の観点に立った諸活動を展開する。

(注1)

## 力 点

「子どもを守り育てる最終責任は親にある」という認識のもと、心豊かで、たくましい子どもを育む教育環境の醸成に努めるため、次の事項を重点的に取り組む。

- 家庭は、人生の基盤をつくる最も大切な学習の場であることから、基本的生活習慣や学習習慣の確立、人を思いやる心や命を大切にする心を育む家庭教育の充実に努める。
- 県PTA研究大会や県PTA活動委嘱公開、高校ブロック研修会等の充実により、会員の自己研鑽の機会の充実に努める。
- 本県が推進する、地域が育む「かごしまの教育」県民週間の趣旨を踏まえ、よりよい地域づくりのため、関係機関・団体との連携・協力を推進し、学校教育を支援するための組織運営に努める。
- 子どもの健康づくりと安全・安心を確保するため、家庭・学校・地域社会のより一層の連携に努める。

- 「食育」
- 「一家庭一家訓」
- 「我が家教育の日」

## 県PTA五つの実践

- 積極的に学校を見に行こう！
- 地域で子どもたちに声をかけよう！
- 親子で地域行事に参加しよう！
- 省エネ・ごみ減量化・リサイクルに努めよう！
- 「家庭の日」「青少年育成の日」を再認識しよう！

## 施 策

基本方針・力点に従い、関係団体との連携のもと、家庭教育の充実、会員の資質向上、地域活動の支援・促進、保健・安全活動の充実、組織・運営の改善充実の5項目を柱に諸施策を総合的に進める。

●は重点活動内容

### 施策の柱

### 活動目標

#### 家庭教育の充実

- 基本的生活習慣や学習習慣、人を思いやる心、命を大切にする心やたくましい心と体を育てる家庭教育の充実
- 家族の一員としての自覚を高める家庭づくり
- 親と子が共に夢や思いを語る一家団らんのある家庭環境の醸成

- 重点運動項目「食育」「一家庭一家訓」及び「我が家教育の日」の設定・普及（注1）
  - ※ 「早寝・早起き・朝ごはん」運動、「家庭学習60・90運動」などの推進
  - ※ たのしい子育てコンクール（三行詩）の実施
  - ※ 取組実践状況調査の実施とその結果を受けての改善
- 家庭教育に関する電話相談事業「PTAすくすくライン」の実施
- 単位PTAにおける父親学級・おやじの会等、父親のPTA活動への積極的参加促進
- スマートフォン等使用に関する家庭でのルールづくりとフィルタリング設定率の向上
- 親と子が語り、ふれあう「家庭の日」活動の充実
- 親子読書活動の推進（子ども読書の日の活用、親子20分間読書など）

#### 会員の資質向上

- 「学び・高めあい・広げよう実践」を指針にした研修会等の充実
- 小・中・高等学校・特別支援学校PTAの連合体としての特色を生かした研修の充実
- 児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育的支援

- 第20回鹿児島県PTA研究大会の開催（平成28年1月23日（土））
  - 県PTA活動研究委嘱公開（7区域9会場）の開催
  - 県内外PTA研修会（注2）・市郡PTA研修会等への積極的参加の促進
  - 高校PTAブロック研修会、地区連絡会の実施
  - 市郡P連代表母親委員研修会の充実（8/27, 1/29）
  - 教育事務所単位の講演会の開催支援
  - 県PTA新聞及び県Pホームページの内容充実による情報提供
- スマートフォンなどデジタル情報端末、ネットいじめ、薬物乱用防止に関する研修会等の充実

#### 地域活動の支援・促進

- 心の通い合う地域づくりを通した地域の教育力の向上
- 家庭・学校・地域ぐるみによる青少年の非行、いじめ等の未然防止

- 地域が育む「かごしまの教育」県民週間への積極的参加（期間：平成27年11月1日～7日）
  - 県社会教育団体（子ども会、青年団、地域女性団体等）との連携促進
  - 県生活指導研究協議会・県校外生活指導連絡会との連携による校外生活指導の計画的な実施
  - 「子ども110番の家」との連携強化、地域安全パトロール等への参加
- 飲酒、喫煙、薬物乱用等の防止などの環境浄化活動への支援
  - 「青少年育成の日」の活動の支援
  - ボランティア活動や自然体験活動等の体験活動の推進
  - 「国内研修事業」の参加者の活用

#### 保健・安全活動の充実

- 子どもの健やかな心身の発達を促す生活環境の醸成
- 地域や学校と連携し、子どもの安全・安心を守る取組の推進
- 家庭や地域における体力づくりの推進

- 子どもの安全を守る地域活動の創出及び積極的参加
  - 学校給食の運営、学校保健活動への協力強化、県学校給食会との連携
- 「自転車・バイク・歩行者のマナーアップ運動」の実施、登下校中における交通安全指導の促進と事故防止の強化
  - 性による心身の機能の違いを自覚し、自他の価値を尊重し相手を思いやる心の育成
  - 学校や地域と連携し、休日等を利用した運動・スポーツ機会の充実
  - 「AED」に関する研修会・講習会の充実
  - 地球温暖化防止活動への積極的参加

#### 組織・運営の改善充実

- 市郡PTA連絡協議会（連合会）や関係機関との連携による組織・運営の充実
- 一般財団法人鹿児島県教育安全振興会との連携

- 市郡PTA連絡協議会（連合会）の充実
  - 市郡町村PTA母親委員会の設置による組織の強化
  - 常任委員会（7/4, 11/17, 1/15）、高校常任委員会（6/2, 7/4, 11/17, 1/15）、九高P連4委員会の充実
- 未加入PTAの加入促進と県P新聞全戸購読の推進
  - 市郡・町村・単位PTA及び校種間の連携強化と関係機関・団体との連携促進
  - 関係機関・団体と連携した高校生の就職支援強化
    - 鹿児島労働局、県知事及び県教育長への就職支援要請
    - 県連合校長協会との連携による就職支援活動
  - 日P、九P、全国高P連、九高P連との連携強化
    - 広報紙コンクール、PTA実践事例集への応募、「国内研修事業」参加、「たのしい子育て全国キャンペーン」への参加
- 県P負担金並びに財政の在り方の検討
  - 一般財団法人鹿児島県教育安全振興会PTA安全の部、子ども安全の部への加入促進

(注1)

- ・「食育」 食事のマナーや食習慣について、家族で話し合うなどの実践や子どもとの農業体験を通して食材や生産する人、調理する人への感謝の気持ちを育むなどの実践が考えられる。
- ・「一家庭一家訓」 家庭における子どもの生活習慣・学習習慣や地域での過ごし方等について、約束事を家族で話し合って決め、それが確実に守られるように、短冊やカレンダーにして掲示するなどの実践が考えられる。また、「早寝・早起き・朝ごはん」運動、「家庭学習60・90運動」などに関する実践も考えられる。
- ・「我が家教育の日」 親と子の絆を深めるために、家族で「食育」や「一家庭一家訓」について話し合ったり、生活体験や社会体験、自然体験を親子でしたりする日の設定や「ノーテレビデー」「ノーゲームデー」「親子読書週間」の設定などの実践が考えられる。

(注2)

- |                           |                            |                                 |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------------|
| ・第65回全国高等学校PTA連合会大会岩手大会   | （期日：平成27年8月20日（木）・21日（金））  | ・県連合校長協会との連絡会（期日：平成27年7月25日（土）） |
| ・第59回九州地区高等学校PTA連合会大会長崎大会 | （期日：平成27年6月19日（金））         | ・県退職校長会との連絡会（期日：平成27年9月3日（木））   |
| ・第63回日本PTA全国研究大会札幌大会      | （期日：平成27年8月21日（金）・22日（土））  | ・県教育委員会との連絡会（期日：平成27年11月17日（火）） |
| ・第60回九州ブロックPTA研究大会福岡市大会   | （期日：平成27年10月24日（土）・25日（日）） |                                 |